令和５年度

チーム鶴谷

自主　　共生　　創造

令和５年５月 19 日
仙台市立鶴谷中学校
学校だより　第２号
文責　教頭　舟岡

http://www.sendai-c.ed.jp/~turujhs

変わらぬ思い　～安心・安全を第一に～

今年度も毎月の学校だよりを,その月の花になぞらえて発行し，生徒の学校での様子をお伝えしたいと思います。５月の花は「ハナミズキ」です。この花を選んだ理由は花言葉が**「継続・思いを伝え続ける」**だからです。今年度新たに新体制となりましたチーム鶴谷ではありますが，これまでと変わらず生徒の安心・安全を第一に考え，一人一人にとって充実した学校生活が送れるように「継続して思いをお伝えしたい」と思います。

前回の学校便りでは，今年度の方針をお伝えしましたが，今回はそれを基に，学校生活ではどのように生徒の安心安全を確保していくか，その思いをお伝えします。

＜学校生活の環境に安心・安全を：感染防止について＞

５月８日にコロナウィルス罹患が５類へ移行となるとともに，再び感染流行の気配も出てきていますが，生徒たちは，場に応じたユニバーサルマスキングや三密を避けること，手洗い，換気等を常時行いつつ落ち着いて生活しています。しかし，感染防止策を取っていても「感染の恐れがある者」「陽性者」となる可能性は，やはりゼロではありません。

第９波の感染状況が，学校にどのように影響するか定かではありませんが，生徒たちの「学び」を止めないことを心掛け，対応していきたいと考えています。

軽率な言動や憶測に陥らず，感染予防にしっかりと努めながら，互いに温かい思いを馳せて生活してほしいと願っています。

＜身近な生活に安心・安全を：ＳＮＳについて＞

４月に実施されました学年保護者会では,今年度は仙台東警察署の生活安全課の方にＳＮＳの家庭でのルールについて講話をいただきました。講話ではＳＮＳは気軽に連絡を取ったり，情報を収集することができたりと便利な一方で，そのトラブルが絶えないことやお子さんをトラブルから守るためには，ご家庭でその危険性を理解していただいた上で，子供たちとルールを決めることの大切さについてお話しいただきました。

本校でも昨年度から午後 10 時以降は携帯電話等を触らない「10 オフデー」を設定し，その使い方には指導してきました。今後も機会を捉えて生徒たちが安全にＳＮＳを使用できるように声を掛けていきたいと思います。ご家庭でも話題にしていただければと思います。

＜生徒の心に安心・安全を：いじめ防止のための取り組み＞

いじめ（からかい等も含む）を認知した場合の対応として，最初，該当生徒のそれぞれのご家庭からご理解をいただきながら，じっくり事情を聞きます。特に，日常でのチャンス相談や個人面談，「振り返りアンケート」や「いじめ実態把握調査アンケート」の実施後はいじめと感じている言葉や記述，それまで蓄積された経過や変化等を確認し，当該生徒から話を聞いていきます。その後，当該生徒やご家庭に確認の上，今後の互いの関係に生かせるように，問題の重要性を確認しつつ話し合いを進め，これからの生活への注意や方針，関係の再構築を確認していきます。

「解決」（当該生徒が苦痛を感じない状態）に向けた途上では，生徒指導主事（いじめ対策担当教諭）や，管理職への問題の集約と検討，「いじめ防止等対策委員会」の開催を行っていきます。（詳

しくはHP「鶴谷中学校　いじめ防止基本方針」を参照ください。）そして「解決」となった後も，関わる教職員での見守りを続け，関係性に配慮しながら，いじめやからかいが再び繰り返されていないか，事後確認をしていきます。

もちろん，同時に育てていくべきことは，日頃から「いじめをしない・させない子どもたちの意識」を育てることです。教職員は，時として生徒の中にある集団心理，思春期の葛藤，成長段階での意識の差に対応しながら，生徒一人一人の持つ「他者を思う気持ち」を信じつつ，思いやりや正義を考え語りかけていくことを，粘り強く続けていきます。また，「いじめ」と「いのち」を考える授業や企画（全体道徳でのスローガン作成等），互いを思いやる活動を実行し，生徒たちに深く考えさせていきます。

＜校外での活動に安心・安全を＞

文化部の応援が復活

６月 10 日から行われる中総体では，今年度から文化部等の応援が許可されました。本校でも海浜公園球場で行われる野球部の応援に吹奏楽部をはじめ美術部や科学部の文化部の３年生を中心に参加することとなりました。交通手段については今後改めて，顧問を通してお知らせいたします。運動部・文化部とこれまで分かれて活動してきた中総体ですが，安心・安全を第一優先に鶴谷中学校も心一つに取り組んでいきたいと思います。

中体連の負担金について

先日の PTA 総会や学年懇談会でもご説明したとおり、本年度の市中体連の負担金は、例年どおり「５２０円×生徒数」の金額を、加盟校負担金として対外活動援助費から捻出いたします。

なお、運動部に所属していないお子さんのご家庭で、負担金に協力しかねる場合は、5 月 26 日まで担任にお申し出ください。校納金納入を確認の上、後日返金いたします。

＜変わらない生徒の思いを一歩進めて＞

一方，生徒は先輩から受け継いだ思いやりを胸に，今年度の活動をスタートさせています。入学式後，すぐに行われた対面式では３年ぶりに全校生徒が一堂に会し，先輩から後輩へその思いを伝えました。また生徒会役員による専門委員委嘱式では，委嘱された専門委員長が今後の抱負を，全校生徒を前に堂々と発表し活躍を誓いました。また，今年度も地域貢献活動がスタートし，あいさつ運動には予想を超えた人数が参加するなど，これまでの鶴中生の良さである思いやりをキーワードに，それを全校生徒で取り組むことや，学校外でも活動を広げることで，一歩進めて新しいステージに向かって果敢に挑戦しています。保護者や地域の皆様とチームをつくり，子供たちの活躍を支えていきたいと思います。よろしくお願いします。

※第三者への公開・開示や不当な目的での使用，複写及び複製を禁じます。